

数学基礎実習筆記試験問題

(1) \mathbb{C} 上の n 次正方行列全体のなす集合 $M_n(\mathbb{C})$ の部分集合 H_0, H_1 を

$$H_0 = \{A \in M_n(\mathbb{C}) \mid {}^t\bar{A} = A\}, \quad H_1 = \{A \in M_n(\mathbb{C}) \mid {}^t\bar{A} = -A\}$$

で定義する. このとき次の問に答えよ.

- (i) H_0, H_1 は, $M_n(\mathbb{C})$ の \mathbb{R} 上の部分ベクトル空間であることを示せ.
- (ii) $A \in H_0$ ならば, $\sqrt{-1}A \in H_1$ を示せ. ただし, $\sqrt{-1}$ は虚数単位を表す.
- (iii) $\dim_{\mathbb{R}} H_0, \dim_{\mathbb{R}} H_1$ を求めよ.

(2) 区間 I 上の実数値関数 f と実数値関数列 $\{f_n\}$ について, 次の問に答えよ.

- (i) I 上で, f_n が連続で, $\{f_n\}$ が f に一様収束するとき, f は連続関数であることを示せ.
- (ii) 関数 f_n を

$$f_n(x) = \left(x + \frac{1}{n} \sin nx\right)^2$$

で定めるとき, 関数列 $\{f_n\}$ は $I = \mathbb{R}$ 上で一様収束するか.

(3) S^1 を \mathbb{R}^2 の部分多様体と見る. $S^1 \times S^1$ から \mathbb{R}^2 への写像 $f: (p, q) \mapsto p + q$ の各点におけるヤコビ行列の階数を求めよ. 但し, $p + q$ は \mathbb{R}^2 内での和を表す.

(4) 次の環は一意素元分解整域 (UFD) か. 理由を付けて答えよ.

$$\mathbb{Z}[\sqrt{-1}], \quad \mathbb{Z}[\sqrt{-5}]$$

(5) G を連結な位相群とし, H をその正規部分群とする. H が, G の部分空間として離散空間であるならば, H は G の中心に含まれることを示せ.

(6) 次の積分を計算せよ.

$$\int_0^{\infty} \frac{dx}{1+x^4}$$

2006 年 7 月 19 日実施